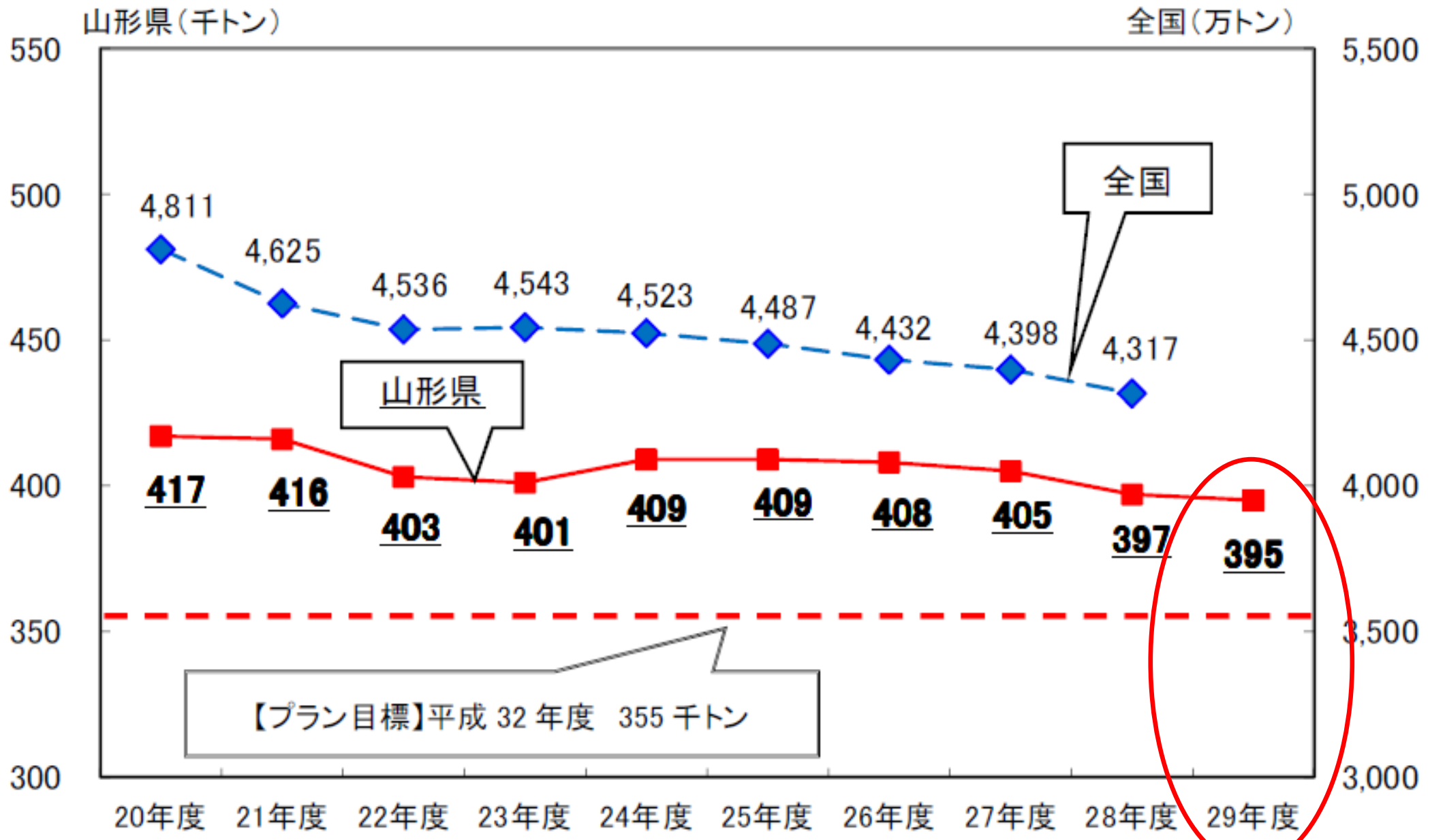
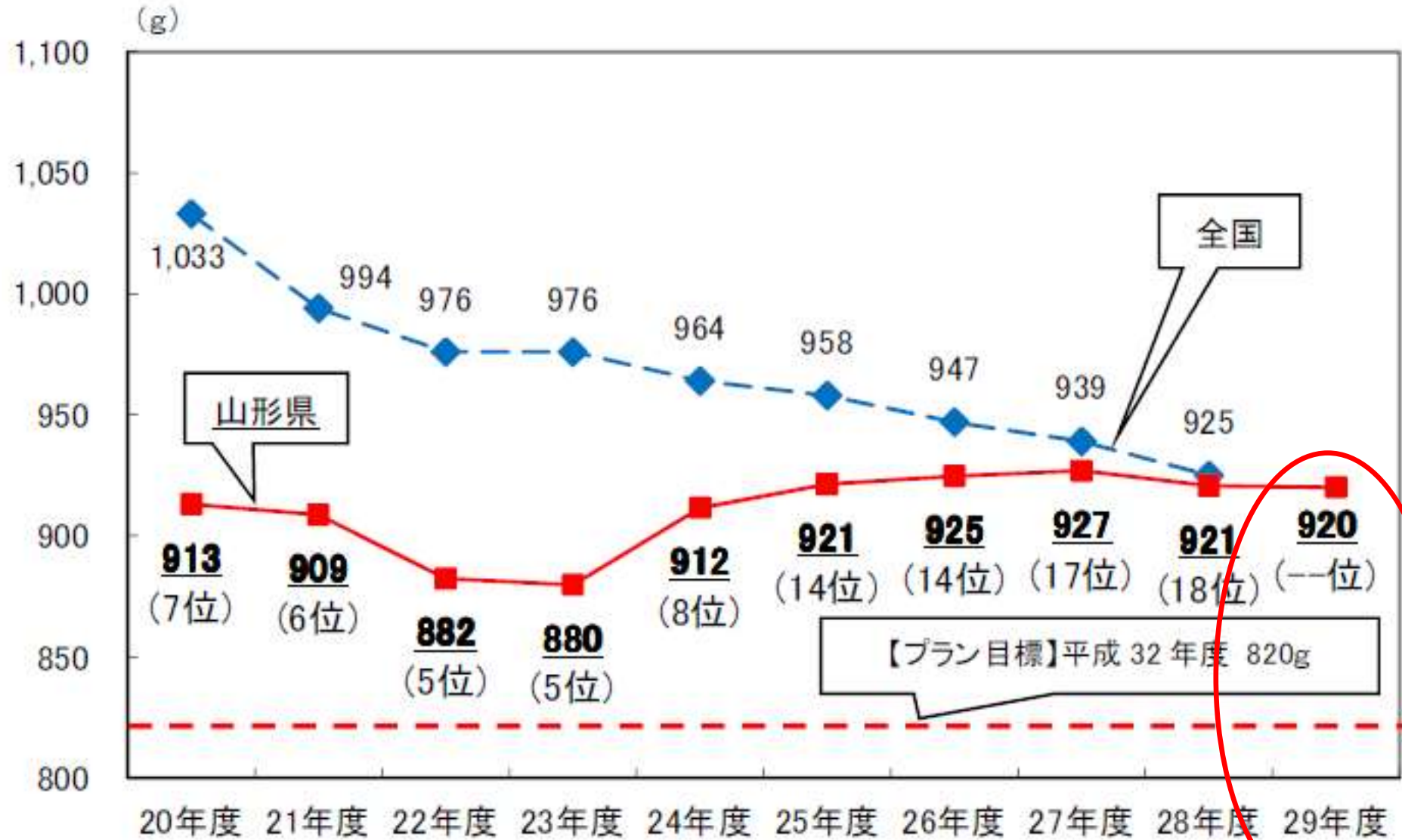


食 品 口 入



▼ 1人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量の推移



1人1日当たりの
ごみの排出量（※1）

順位	市町村	排出量 (g)
1	白鷹町	661
2	飯豊町	664
3	鮭川村	693
4	大江町	709
5	小国町	715
6	高畠町	716
7	金山町	716
8	山辺町	728
9	大石田町	733
10	大蔵村	738
11	川西町	745
12	朝日町	748
13	村山市	748
14	真室川町	751
15	最上町	755
16	中山町	769

17	舟形町	806
18	西川町	823
19	東根市	839
20	河北町	845
21	天童市	856
22	戸沢村	862
23	尾花沢市	872
24	遊佐町	879
25	長井市	882
26	上山市	883
27	寒河江市	890
28	南陽市	893
29	米沢市	899
30	鶴岡市	962
31	山形市	970
32	庄内町	1,020
33	酒田市	1,118
34	新庄市	1,146
35	三川町	1,237

	山形県	920
--	-----	-----

手付かず食品



60所帯半週分のごみの中にあつた手付かず食品

写真提供 京都市環境局2003年



約50所帯・2日間の燃やすごみの中に入っていた「手つかず食品」(京都府相楽郡精華町)

(写真を見て)
どんな食べ物が捨てられて
いるかな。

・どうして捨てられたのかな。

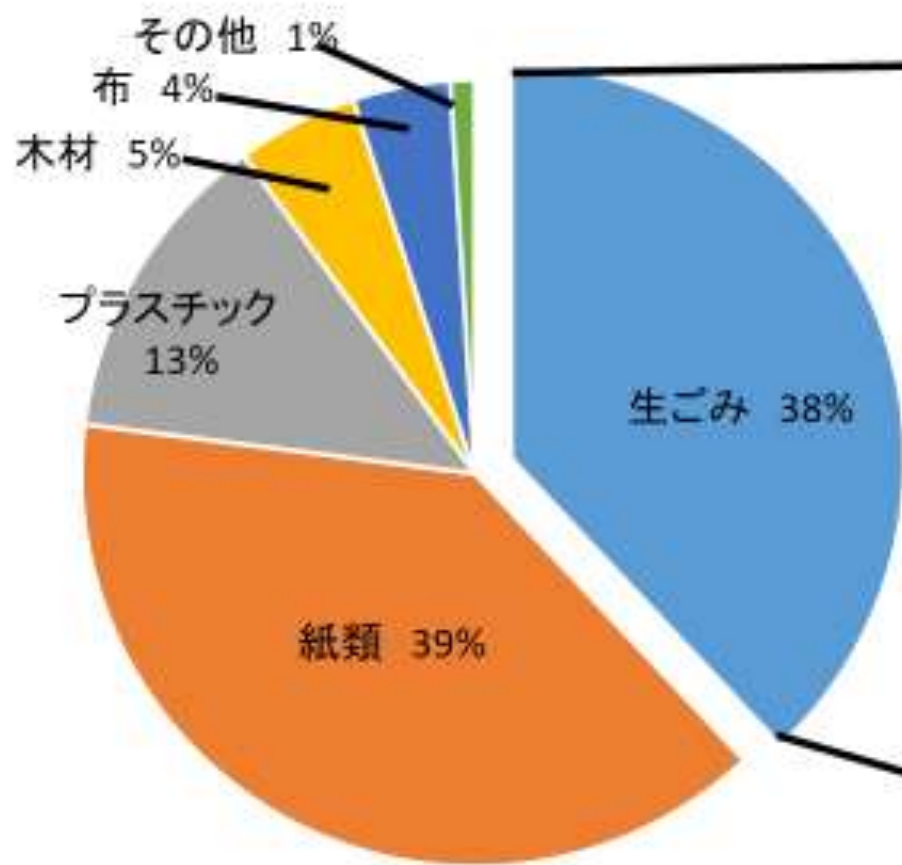
・どうすれば、捨てられずに
食べられたかな。



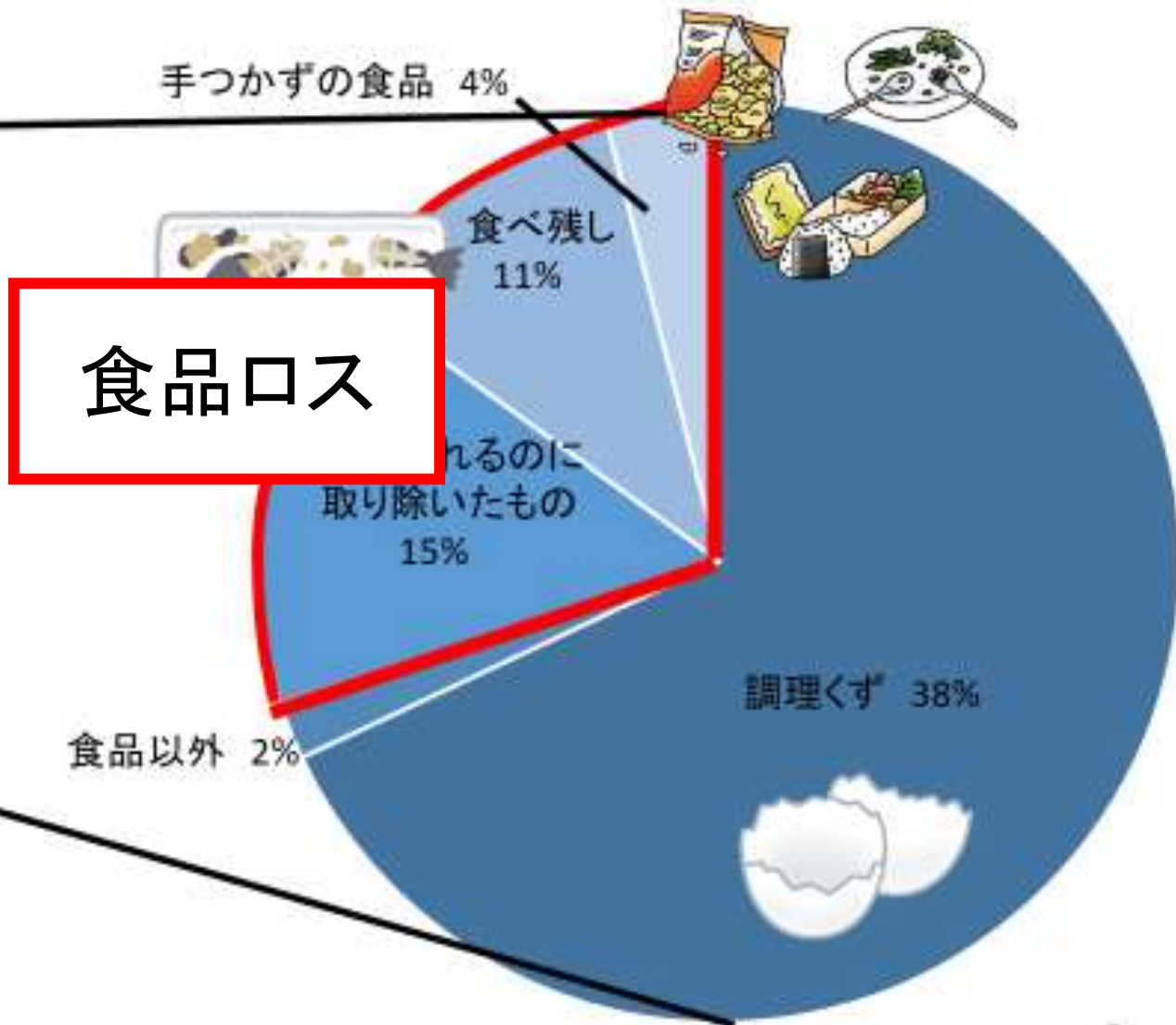
- ・ 家庭で発生する食品ロスには、どのようなものがあるのかな

- ・ 食品ロスを減らすためにできることを考えてみよう。

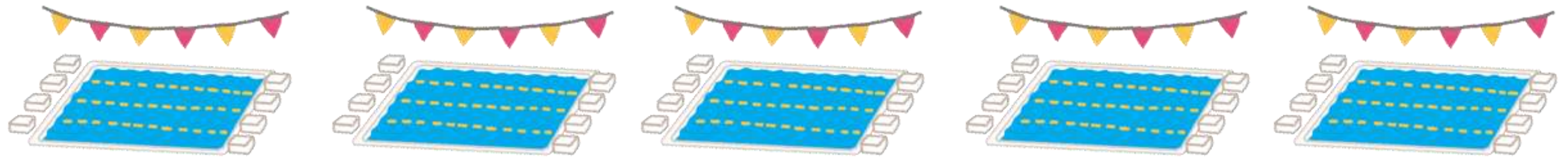
家庭から出る燃えるごみの内訳



家庭から出る生ごみの内訳

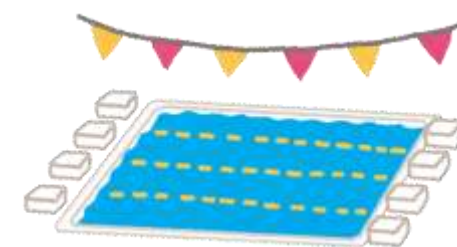
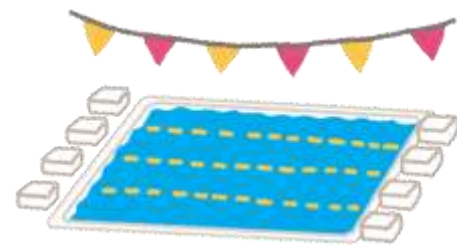
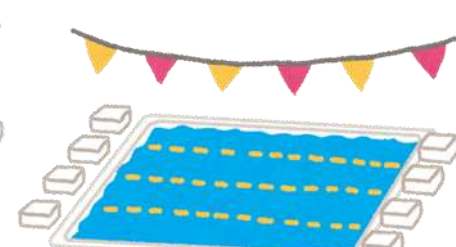
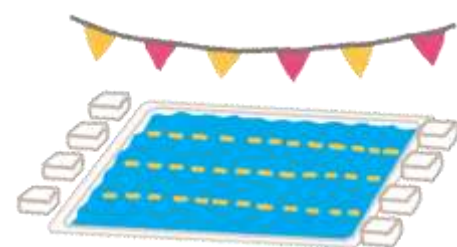
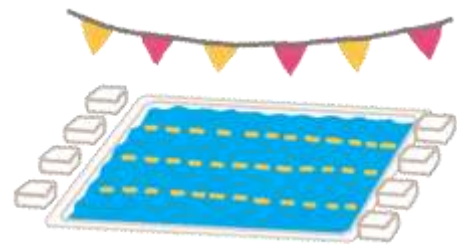
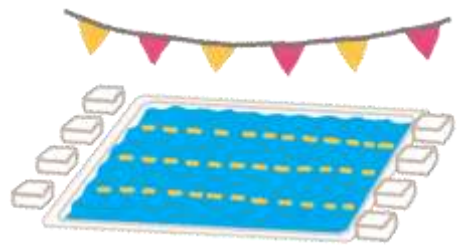
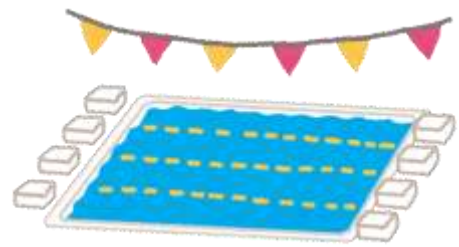
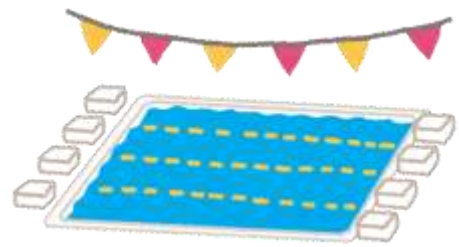


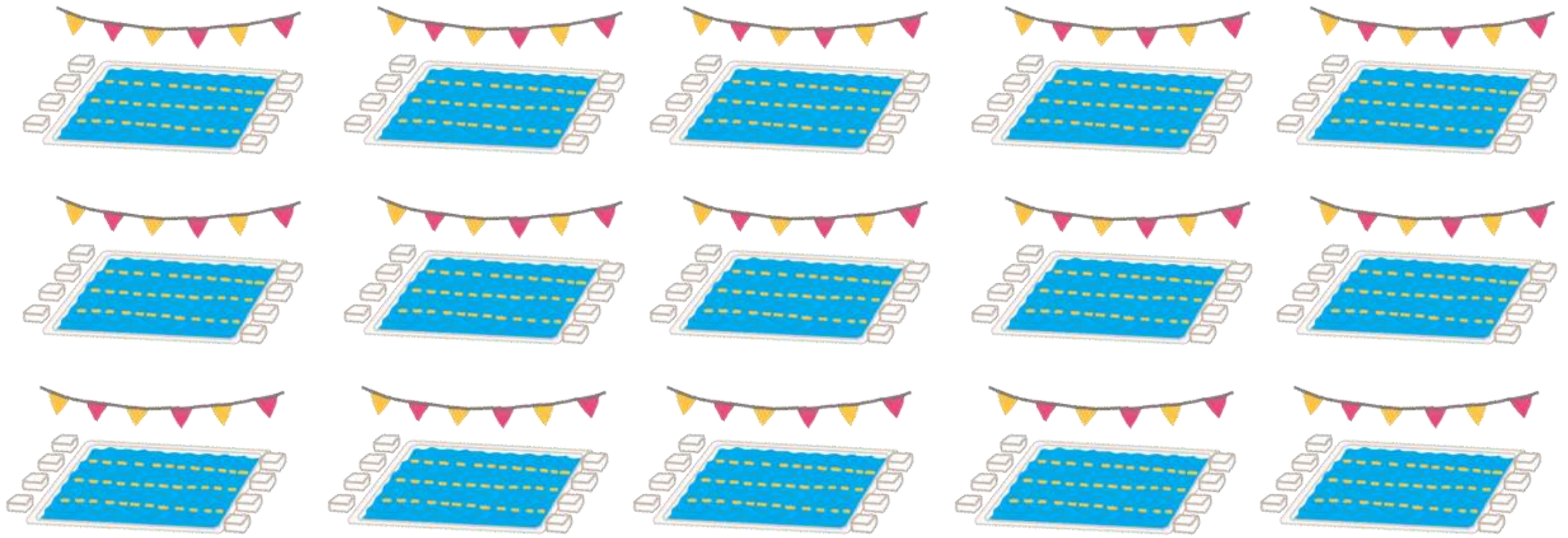
日本の1年間(28年度)の食品ロス
6,430,000トン



日本の1日当たりの食品ロス

17,700トン





25mプール 32杯分

1人1日当たりの食品ロス

139g

食料自給率について

出展: 農林水産省「日本の食料自給率」(平成28年度)

食料自給率とは、自分の国の食べ物が自分の国でどれだけ作られているかを示す割合のことです。



米

97%



大豆

7%



小麦

12%



果物

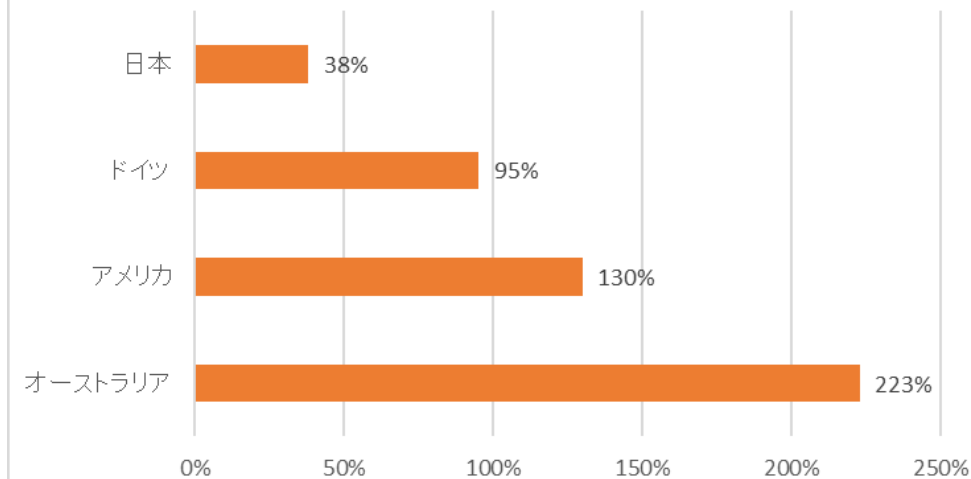
41%



牛乳・乳製品

62%

日本と外国の食料自給率(カロリーベース)



【グラフの見方】

日本で
作っている

外国から
入ってくる

日本は食べ物の多くを
世界に頼っていることが
わかります。

(写真を見て)
どんな食べ物が捨てられて
いるかな。



・どうして捨てられたのかな。



・どうすれば、捨てられずに
食べられたかな。

- 家庭で発生する食品ロスには、どのようなものがあるのかな

- 食品ロスを減らすためにできることを考えてみよう。

1. 食べ残し

嫌いなものを残したり、おなかがいっぱいになって食べ切れなくなったもの

2. 期限切れ

賞味期限や消費期限が過ぎてしまい、捨てられたもの

3. むきすぎなど

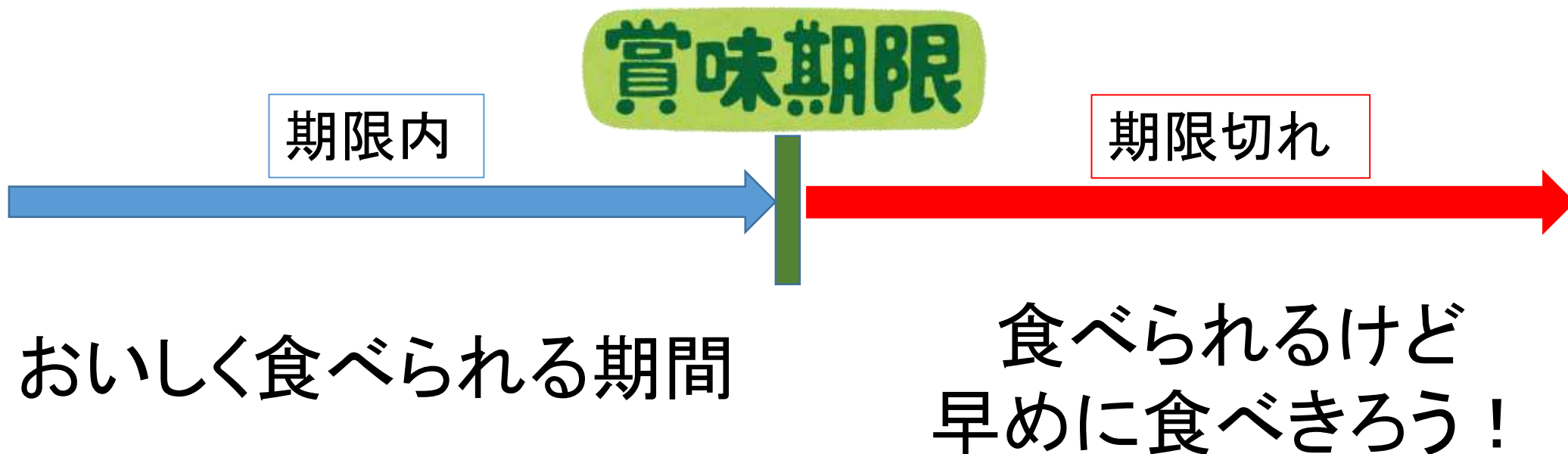
料理の時に、レタスの外側の葉を捨てたり、じゃがいもの皮などを厚めにむいて、食べられる部分まで捨てられたもの

？賞味期限と消費期限？

賞味期限(しょうみきげん)

賞味期限は、その日付までは『品質が保たれ、おいしく食べられます』という期限です。賞味期限は、品質が悪くなりにくい食品などに表示されています。

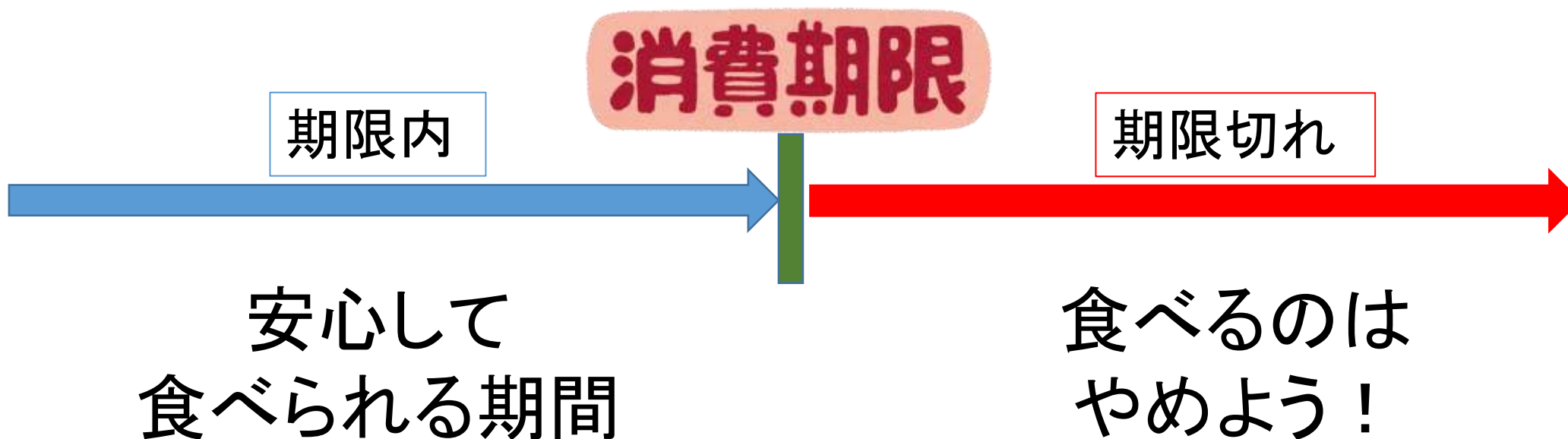
賞味期限を過ぎても、すぐに食べられなくなるわけではありません。



消費期限(しょうひきげん)

消費期限は、『その日付までは食べることができます。』という期限です。お弁当や生肉など、品質が悪くなりやすい食品などに表示されています。

消費期限をすぎた食品は、食べると食中毒などにつながることもあるので、食べるのはやめましょう。



商品棚「てまえどり」で食品ロス削減に向けたキャンペーンを実施

(生活協同組合コープこうべ・神戸市)

生活協同組合コープこうべと神戸市は、商品棚の手前に並べる販売期限が近い「値引き商品」の購入を促すキャンペーンを実施。食べられるのに廃棄される「食品ロス」の削減が狙い。

□ 商品棚手前の値引き商品などから購入する行動を「てまえどり」と銘打ち、市内34店舗で展開。

〈「てまえどり」を呼び掛けるポスターと値引きシール〉

□ 販売期限切れが近い商品に「なくそう食品ロス！ すぐに食べるなら是非！」と記した値引きシールを作成・貼付。

※貼付対象商品：値引きされる全ての商品（豆腐、うどん、パン、牛乳、鮮魚、精肉等）

□ 買物かごにも「手前から取ってね」と呼び掛ける啓発ステッカーを貼付。

〈キャンペーン専用値引きシール〉



〈買物かご用啓発ステッカー〉



□ コープ山手の店頭では、賞味期限が5日後の豆腐と1日後の豆腐の味比べを実施。

間違える人も多く、「味はほとんど変わらない」や「普段は後ろの商品を取ることが多い。その日に食べるものならもったいないので、手前から取るようにしたい」などという声も聞かれた。



コープこうべウェブサイト：<https://www.kobe.coop.or.jp/>

神戸市ウェブサイト（プレス）：<http://www.citv.kobe.la.jp/information/press/2018/09/20180921190601.html>

(写真を見て)
どんな食べ物が捨てられて
いるかな。



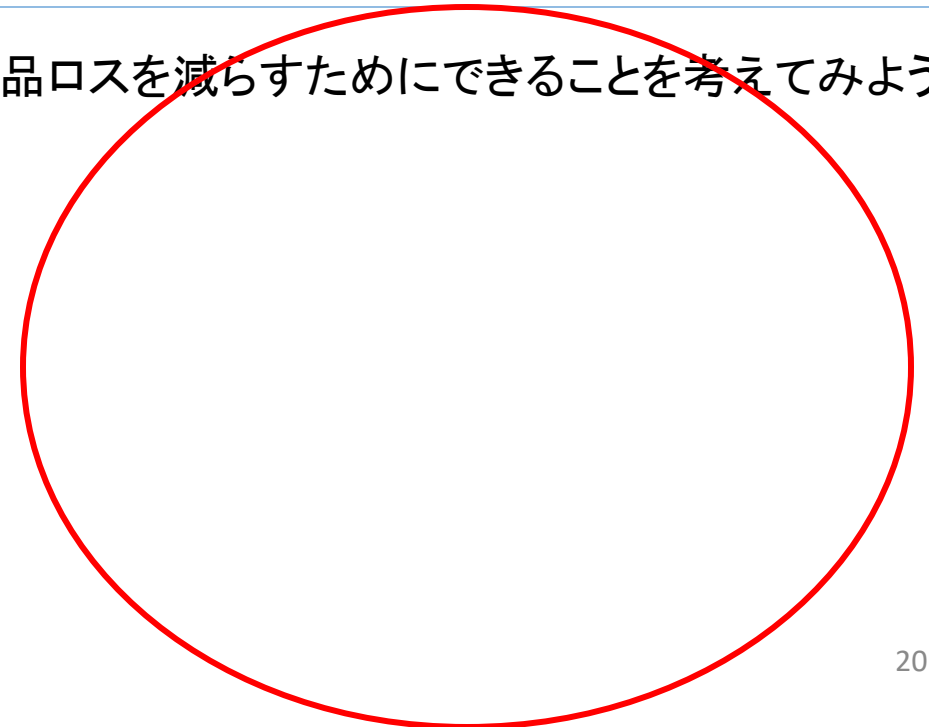
・どうして捨てられたのかな。



・どうすれば、捨てられずに
食べられたかな。

- ・ 家庭で発生する食品ロスには、どのようなものがあるのかな

- ・ 食品ロスを減らすためにできることを考えてみよう。



食品ロス削減にかかわる取組の紹介

・フードバンク

フードバンクとは、「食料銀行」を意味する社会福祉活動。まだ食べられるのに、さまざまな理由で処分されてしまう食品を、食べ物に困っている施設や人に届ける活動のこと。

・3010運動【家庭編】

(山形市)

毎月30日と10日に冷蔵庫の中の食材をチェックすることで、食品ロス削減に取り組む運動のこと。

・レインボープラン (山形県長井市)

家庭から出る生ごみでたい肥をつくり、そのたい肥で土を豊かにし、豊かな土で生産された作物を家庭へと循環させる取組み。